

令和6年度
支部保険者機能強化予算（案）について

令和6年1月19日
全国健康保険協会 鹿児島支部

- 令和6年度鹿児島支部保険者機能強化予算（案）の内訳

支部医療費適正化等予算			
分野	区分（詳細）	予定取組件数	経費(千円)
医療費適正化対策経費	医療費適正化対策（企画部門関係）	3	5,038
広報・意見発信経費	紙媒体による広報	7	2,569
	その他の広報	3	6,188
合計		13	13,795

● 令和6年度鹿児島支部保険者機能強化予算（案）の内訳

支部保健事業予算

分野	区分（詳細）	予定取組件数	経費(千円)
健診経費	健診受診勧奨等経費	7	15,642
	事業者健診の結果データの取得	3	7,601
	集団健診	3	11,839
	健診推進経費	1	3,434
	健診実施機関実地指導旅費	1	348
保健指導経費	保健指導利用勧奨経費	6	3,238
	保健指導推進経費	1	629
	中間評価時の血液検査費	1	1,485
	その他の経費	1	924
重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨・重症化予防対策	4	9,783
コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	3	3,806
その他の経費	その他の保健事業	3	303
合計		34	59,032

● 支部医療費適正化等予算（案）（医療費適正化対策経費）

区分	取組内容	経費(千円)
医療費適正化 対策 （企画部門関係）	①薬剤師会と連携したジェネリック医薬品に係るリーフレットの作成（増刷） ※継続 令和元年度に薬剤師会と連携し作成したリーフレット「ジェネリック医薬品Q&A」について、医療機関や薬局、事業所から継続して送付依頼があることから増刷を行うもの。	330
	②上手な医療のかかり方に係る広報 ※新規 鹿児島支部については、時間外診療にかかるレセプトの加算点数が全国でも高く、また鹿児島県は#8000の人口千人当たりの相談件数が全国でもかなり少ないことから、時間外受診・はしご受診を控えることや#8000の周知等の「上手な医療のかかり方」について広報を実施することとし、あわせて使用する広報媒体を作成する。なお、県（くらし保健部子ども家庭課）と連携して取り組むことを想定している。	2,904
	③乳幼児の保護者に対する#8000の普及に係る広報 ※新規 鹿児島県は#8000の人口千人当たりの相談件数が全国でもかなり少ないことから、乳幼児の保護者にターゲットを絞り#8000事業を周知することを目的として、鹿児島市（県内出生数の41%超）と連携して保健所で実施する1歳6か月児健康診査時に配布することを想定し、乳幼児のいる家庭で頻繁に使用するウエットティッシュのふたを作成する。なお、作成にあたっては県（くらし保健部子ども家庭課）と連携することを想定している。	1,804
	小計	5,038

● 支部医療費適正化等予算（案）（広報・意見発信経費）

区分	事項（詳細）	目的 （使途項目）	配布対象者	経費(千円)
紙媒体による広報	①納入告知書同封チラシ	日本年金機構発送の納入告知書に同封し行う周知広報。	加入事業所	1,975
	②保険料率改定に伴う保険料率額表	保険料額と保険証が届くまでの手続きの流れの説明。	加入者（任継手続者）	146
	③被扶養者認定要件チラシ	任意継続の被扶養者認定に必要な確認書類の説明。	加入者（任継手続者）	91
	④傷病手当金と年金調整についてのチラシ	年金と傷病手当金の併給調整の制度理解と返納金納付に係る説明。	加入者（年金手続者）	54
	⑤被保険者資格取消等遡及処理に伴う返納金の内容確認及び事業所への周知	遡及喪失（扶養解除）手続きによる返納金発生の説明。	加入事業所（社労士）	54
	⑥整骨院・接骨院のかかり方周知のリーフレット ※新規	従業員への周知及び施術所への周知。	加入事業所・施術所	140
	⑦保険給付申請書の記入説明チラシ（傷手・療養費装具） ※新規	記入漏れや添付漏れが理由での返戻の減少。	加入者	109
			小計	2,569

● 支部医療費適正化等予算（案）（広報・意見発信経費）

区分	取組内容	経費(千円)
その他の広報	<p>①県内の高校卒業生に配布される記念新聞を活用したヘルスリテラシーの向上にかかる広報 ※継続</p> <p>今後、少子高齢化がより一層進む中、若年者のヘルスリテラシーの向上（医療制度への関心や医療機関へのかかり方等）が医療財政の安定運営には欠かせない要素と考えられる。そこで、若年者に対する健康保険教育の一環として、鹿児島県内の高校卒業生に対して発行されている記念新聞等に健康保険に関する広告または記事を掲載する。</p>	3,328
	<p>②路面電車（市電）の車体中央部へのラッピング広告による広報 ※継続</p> <p>健診実施率・特定保健指導実施率の向上等を目的として、鹿児島市民の足であり訴求効果の高い「走る広告塔」路面電車（市電）への「いっぽくん」を使用したラッピング広告による広報を行う。なお、昨年度ラッピングした広報物を継続して使用するため、広告掲載料のみの支払いとなる。</p>	977
	<p>③路面電車（市電）内へのポスター掲示による広報 ※新規</p> <p>健診実施率・特定保健指導実施率の向上等を目的として、鹿児島市民の足であり訴求効果の高い「走る広告塔」路面電車（市電）の車内でのポスター掲示による広報を行う。なお、外面に「いっぽくん」をラッピングした車体については、統一感を持たせた広報として、内部でも「いっぽくん」を前面に押し出し、車体をジャックした形での広報を行う。</p>	1,883
	小計	6,188

● 支部保健事業予算（案）（健診経費）

区分	取組内容	経費(千円)
健診受診勧奨等経費	<p>①年次案内送付後の架電による生活習慣病予防健診受診勧奨 ※新規 年次案内送付後間もないタイミングで事業所に電話勧奨を実施することで、効果的に生活習慣病予防健診の受診勧奨を実施し、生活習慣病予防健診受診率向上、保健指導実施率向上を目指す。</p>	1,485
	<p>②新規適用事業所等を対象とした健診案内 ※新規 新適事業所や健診受診率の低い事業所へ、保健事業の全体像がわかるパンフレットを送付することで、健診受診率の向上、保健指導実施率の向上、ヘルスリテラシーの向上を図る。</p>	1,122
	<p>③女性をターゲットにしたリビング新聞を活用した特定健診の受診勧奨 ※継続 自宅に直接配布される広報誌に、健診に関する案内や情報を掲載することで、被扶養者への健診に関する情報を周知できる機会を増やし、特定健診の受診率向上を図る。</p>	2,462
	<p>④特定健診未受診者への電話勧奨 ※継続 「受診状況のおたずね（電話番号、未受診理由を記載いただく）」等のDMを未受診者へ送付し、返信のあった方（受診見込者）への電話勧奨等を実施することで、健診を受診いただき、鹿児島県民の健康の維持・増進を図ることを目的とする。</p>	6,122
	<p>⑤被保険者自宅へのDM送付による受診勧奨 ※継続 生活習慣病予防健診未受診者に対し、制度と健診機関を掲載したDMを送付し受診を促す。</p>	825
	<p>⑥支部ホームページ生活習慣病予防健診予約状況システムの維持管理 ※継続 支部HPに生活習慣病予防健診の健診機関ごとの予約状況が閲覧できるよう掲載している。被保険者が予約時の参考にすることができる、健診機関の最新の予約状況や連絡先等をホームページに掲載する。</p>	264
	<p>⑦次年度の健診案内同封チラシ作成業務 ※継続 年度末から年度初めにかけて送付する、事業所向け生活習慣病予防健診の年次案内及び被扶養者向け受診券送付に同封する各種チラシを作成する。</p>	3,363
	小計	15,642

● 支部保健事業予算（案）（健診経費）

区分	取組内容	経費(千円)
事業者健診の結果データの取得	⑧委任状取得費・データ作成費 ※継続 健診機関による事業者健診データ提供に係る委任状の取得や事業主等へ事業者健診データの作成に要する費用を支払うことで、事業者健診の結果データの取得率向上を図る。	649
	⑨事業者健診結果（紙媒体）のデータ入力委託 ※継続 事業者健診結果（紙媒体）取得に係る各業務を外部委託することで、取得率の向上および業務効率化を図る。	2,013
	⑩外部委託による事業所への事業者健診データ取得勧奨 ※継続 事業者健診データ取得に必要な同意書の新規取得ならびに再確認業務を委託することで、取得率の向上を図る。	4,939
	小計	7,601
集団健診	⑪イオンモール鹿児島等で行う集団健診（支部主催健診） ※継続 平日に被扶養者が多く集まりやすいイオンモール鹿児島等のショッピングモールで集団健診を受診機会として設け、その案内文書をDMで送付することで、受診いただき、被扶養者の健康の維持・増進を図る。	1,345
	⑫被扶養者に対するオプション健診（骨密度測定、咀嚼機能測定） ※継続 健診機関が実施する被扶養者の集団健診において、オプション健診（骨密度測定、咀嚼機能測定）を実施することで、特定健診の受診率の向上を図る。	6,017
	⑬特定健診（集団健診）の受診勧奨DMの送付 ※継続 被扶養者の健康の維持・増進のため、無料のオプション健診を追加し、人数や日程を限定した集団健診を受診機会として設け、その案内文書をDMで送付することで、受診いただき、被扶養者の健康の維持・増進を図る。	4,477
	小計	11,839
健診推進経費	⑭健診推進経費 ※継続 健診機関等と連携・協力し、健診（生活習慣病予防健診、特定健診）の実施率向上のため、対象期間内の実施数の向上や地域対策、集団健診の強化などの施策を実施する。	3,434
健診実施機関 実地指導旅費	⑮健診実施機関実地指導旅費 ※継続 実施要綱および事務処理要領に基づき、健診・保健指導実施機関に対する実地指導等を行うことで保健事業の適正化を図る。	348

● 支部保健事業予算（案）（保健指導経費）

区分	取組内容	経費(千円)
保健指導 利用勧奨経費	①健診受診時に実施する特定保健指導の周知と利用勧奨（被保険者本人） ※継続 健診時や医師の診察時、健診結果受理時など健診結果改善意欲が強まっているタイミングで、特定保健指導の周知と共同利用の案内を行う。	1,155
	②事業者健診データ提供者への特定保健指導促進事業 ※継続 事業者健診データ取得後、速やかに共同利用の案内を送付することにより、特定保健指導の実施につなげるとともに、日程調整等をスムーズに進める。	593
	③健診機関・協会けんぽ保健師による特定保健指導の受診前周知 ※継続 健診機関の資格確認データを活用し、「健診当日に特定保健指導を行うことがあること」「健診後日、特定保健指導実施について、場所や日時調整の協力をお願いすること」等、従業員の特定保健指導への協力依頼文書を送付する。	838
	④被扶養者・被保険者を対象とした教室型特定保健指導（協会主催分予算） ※継続 利用券未利用者へ市町村が開催する昼の健康教室等を案内し、参加者については、特定保健指導を並行して行う「昼教室」、市町村国保と連携して夜間や休日の健康教室を協会主催で開催し、特定保健指導を並行して実施する「夜教室」を開催する。 ※糖尿病重症化予防対象者については、かかりつけ医と連携した保健指導対象者として対応。	194
	⑤特定保健指導の受診勧奨（被保険者：個別勧奨 被扶養者：利用券未利用者への再勧奨） ※継続 ・被保険者：事業所担当者の事情や共同利用不同意者等により、対象者に案内が届かず自らが特定保健指導に該当していることを知らないケースがあるため、自宅住所へ案内を送付し利用勧奨を行う。 ・被扶養者：健診後、自宅に届く保健指導案内（利用券）を開封していない方が多い。対象者の中には医療機関受診が必要な被扶養者もいるため、再勧奨を行う。	157
	⑥健診機関と連携した特定保健指導利用促進と高血圧未治療者対策事業（被保険者・被扶養者） ※新規 血圧値 $\geq 130/85$ mmHg以上の該当者割合が高い奄美地区、南薩地区、熊毛地区の医療機関の医師、市町村などの関係機関と連携し、健診当日医師の診察時に、生活習慣の改善が必要な方（メタボ、喫煙、血圧有所見など）に特定保健指導を受けることを勧奨の上、協会けんぽへの連絡カードを手渡ししてもらい、対象者を協会に連携していただく。	303
	小計	3,238

● 支部保健事業予算（案）（保健指導経費）

区分	取組内容	経費(千円)
保健指導推進経費	⑦保健指導推進経費 ※継続 特定保健指導実施機関における特定保健指導実績の向上に向けた取組の動機づけになるよう、一定規模以上（健診受診者数1,000人以上）の特定保健指導機関を対象に、特定保健指導実績向上に対する報奨金を支払う。	629
中間評価時の血液検査費	⑧中間評価時の血液検査費 ※継続 特定保健指導実施機関における特定保健指導で、中間評価のために血液検査等を実施する。	1,485
その他の経費	⑨その他の経費 ※継続 保健指導機関委託費、保健指導用パンフレット作成等経費、保健指導用事務用品費、保健指導用図書購入費等	924

● 支部保健事業予算（案）（重症化予防事業経費）

区分	取組内容	経費(千円)
未治療者受診勧奨	①血圧血糖LDLコレステロール高値者並びに糖尿病性腎症保健指導対象者への受診勧奨（支部が行う2次勧奨） ※継続 生活習慣病予防健診の結果、治療が必要と判断されながら医療機関を受診していない対象者に対し、本部による受診勧奨後に、文書勧奨（委託業者）を行い、回答があった者に対し架電（協会保健師及び委託業者）により再勧奨を行う。	9,299
	②血圧血糖LDLコレステロール高値者並びにCKDリスク保有者への受診勧奨（特定保健指導同時実施 協会保健師） ※継続 協会保健師が個別面談や文書により受診勧奨を行う。なお、かかりつけ医と連携した保健指導を希望する場合、鹿児島県保健指導プログラムに準じて実施する。	51
重症化予防対策	③糖尿病性腎症患者の重症化予防対策 ※継続 対象者に委託業者により受診勧奨文書を発送し、回答があった対象者について、協会保健師が電話による受診確認等を行い、かかりつけ医と連携した保健指導につなぐ。	350
	④CKD予防事業（腎機能異常者へ対する文書による受診勧奨） ※継続 生活習慣病予防健診を受診し、健診結果が一定以上の基準値にある対象者で、健診後3か月経過しても腎に関する受診をしていない者に対し文書勧奨を行う。	83
	小計	9,783

● 支部保健事業予算（案）（コラボヘルス事業経費・その他の経費）

区分	取組内容	経費(千円)
コラボヘルス事業	⑤健康宣言企業事業の推進 ※継続 健康経営の推進、健康宣言事業所勧奨のための広報と周知を行う。また、健康保険委員や健康づくり担当者が行う従業員の健康管理の支援や健康経営に関するセミナーの開催、職能団体に対する広報活動、健康宣言事業所やコラボヘルス事業所の活動の情報発信や健康づくりに関する支援、鹿児島市健康づくりパートナー事業との連携などを行う。	2,226
	⑥事業所と従業員（若年者を含む）、その家族のスマールチェンジ支援 ※継続 コラボヘルス事業所の健康課題抽出と取組メニュー提案、経営者と従業員間のコミュニケーションや意識の共有を推進する支援や健康意識や行動の課題把握アンケートなどの取組支援を行う。	656
	⑦鹿児島市と連携した職域の健康づくり推進事業 ※継続 鹿児島市の「職場の健康づくりパートナー」登録制度への登録事業所のうち、協力が得られる事業所について、「特定健診等トク得応援隊」として、特定健診の周知等について協力をお願いする。また、鹿児島市内健診機関の健診受診者へ「特定健診等トク得応援隊」が無料提供するサービスを受けられるクーポンを配布する。	924
	小計	3,806
その他の保健事業	⑧薬局薬剤師による禁煙相談窓口の設置事業 ※新規 喫煙者に対する禁煙に関する情報提供や事業所訪問時の禁煙勧奨（特定保健指導対象者以外の喫煙者）を行い、相談窓口として薬局にすでに配置されている無料相談を活用する。また、禁煙取り組みを宣言する事業所の喫煙者への健康教育や生活習慣病予防健診機関で禁煙クリニックがある機関での喫煙者への禁煙勧奨も行う。	55
	⑨市町村と連携した「CKD予防ネットワークプロジェクト」セミナーの開催 ※継続 行政や医師、薬剤師と連携して行う7圏域のCKDネットワークを活用し、未治療者への受診勧奨を行う。また、鹿児島市など6市町村国保や行政、腎臓登録医、薬剤師と共同で実施するセミナーや、腎臓デーイベント、薬剤師会と連携した事業所での健康教育等、認知度・受診促進のための意識啓発活動を行う。	176
	⑩その他の経費 ※継続 保健事業実施計画アドバイザー経費	72
	小計	303